



視覚に障害のある方への支援 「同行援護」を知ろう！

「同行援護」は「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービスで、視覚障害者の「目」となって情報や技術を提供し、自立を促し能力を向上させる支援

研修内容

- ・お声掛けの方法、やってはいけないことを知る
- ・『支援』と『介護』の違い
- ・フレクストーク（デイジー図書）の操作方法
- ・スマートフォンの操作によるサービス向上のための情報提供 等

「同行援護」を知り、支援の一助にしていきたいと思います！

日時

令和7年2月7日(金)

13:30~16:30

会場

総合研修センター 研修室

※JR川崎駅徒歩約15分

申込用
二次元コード



講師

小森 晃氏 (筑波大学 兼任講師)

藤本 剛氏 (川崎市視覚障害者情報文化センター)

真貝徹志氏 (川崎市視覚障害者福祉協会会員)

対象者

市内在住もしくは在勤で、福祉施設・事業所にお勤めの方
障害のある方への支援に興味・関心のある方

受講料

2,000円 (※税込)

定員

25名 (※先着順)

いずれかの方法で!



申込

方法… ①裏面申込書をFAX ②上記二次元コードより入力

【https://www.shakyo-kensyu.jp/kawasaki/kensyu_detail.php?id=47】

締切… 令和7年1月6日(月) 17時

結果… 郵送にて通知いたします

【お申込み・お問い合わせ】

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会 総合研修センター

〒210-0024 川崎市川崎区日進町5-1

川崎複合福祉センター(ふくふく)2階

TEL:044-223-6509 / FAX:044-223-6598

開所:火~土 8:30~17:00 (日・月・祝祭日・年末年始を除く)



研修申込書

申込締切

令和7年1月6日(月) 17時

FAX送付先：総合研修センター



044-223-6598

研修テーマ	【研修番号：A-47】 「視覚に障害のある方への支援『同行援護』を知ろう！」
所属種別	高齢 ・ 障害 ・ 児童 (いずれかに○をしてください)
ふりがな	
氏名	年齢(例：50代) 代
勤務先名称	※介護・福祉の職場で働く方を対象とした講座ですので、必ずご記入ください。
領収書宛名	※受講料の領収書宛名となります、正確にご記入ください。勤務先と同じ場合は、記入不要。
通知文送付先	〒 ー 自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)
電話	
メールアドレス	

◆◆ 申込者情報 それぞれの項目について、複数該当の場合は全てに○してください ◆◆

勤務先の種類	①入所 ②通所 ③訪問 ④居宅介護支援 ⑤地域包括 ⑥小規模多機能 ⑦その他 ()
従事経験年数	①1年未満 ②1年～5年未満 ③5年～10年未満 ④10年以上
事前アンケート	① 今回の研修について、知りたいこと・困っていること・講師への質問などご記入ください。 ※ご協力のほどお願いいたします。 ② 今回の研修は、どのような媒体で知りましたか。 □総合研修センターホームページ □案内チラシ □市のメール配信 □所属からのすすめ □その他 () ③ 合理的配慮を希望する方は、具体的内容を箇条書きでご記入ください。 ※確認のご連絡、研修関係者での個人情報の共有について予めご了承ください。

《個人情報の保護について》

当研修の申込に関して事務局が知り得た住所・電話番号等の個人情報は、適切な研修事業の運営のために活用いたします。